

企 業 局

令和3年(2021年)11月24日調製

定例会提出予定案件資料

ページ

1	令和3（2021）年度補正予算概要	-----	1～9
---	-------------------	-------	-----

1 令和3(2021)年度補正予算概要

【水道事業会計】

(1) 補正事項

事 項		補 正 額	備 考
支	企業債利息	△ 688 ^{千円}	企業債利息の減 △ 688千円
出	計	△ 688	

(2) 収益的収入及び支出

支 出

科 目	既 決 額	補 正 額	計	備 考
水道事業費用	4,542,880 ^{千円}	△ 688 ^{千円}	4,542,192 ^{千円}	
営業外費用	219,359	△ 688	218,671	企業債利息を補正

当年度純損益 58,243千円

(3) 資本的収入及び支出

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,976,421千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額283,569千円、過年度分損益勘定留保資金1,089,628千円及び当年度分損益勘定留保資金603,224千円で補てんするものとする。

当年度財源過不足額 △ 246,280千円

累積財源過不足額 3,079,115千円

(4) 債務負担行為

(追 加)

事 項	期 間	限 度 額
配水施設事業費	令和3年度から 令和4年度まで	148,500 ^{千円}

※工事の早期発注により、施工時期の平準化を図ることを目的とするもの。

(5) 債務負担行為の内訳

工 事 名	施 行 箇 所	管 径	延 長
松 川 1 号	松川町33～35	$\phi 150^{\text{mm}}$	195^{m}
高 松 1 号	高松町269	$\phi 150$	245
石 川 1 号	石川町122～132	$\phi 100$	355
石 川 3 号	石川町107～123	$\phi 100$	290
桔 梗 3 丁 目 1 号	桔梗3丁目40～41	$\phi 150$	200

令和3(2021)年度函館市水道事業会計予算(補正後)

(1) 収益的收入及び支出

収	入	支	出	備	考
水道事業収益	千円 4,884,004	水道事業費用	千円 4,542,192	内部留保資金(減価償却費等)	
水道事業収益	4,467,269	水道事業費用	4,179,871	1,388,329千円	
温泉事業収益	96,211	温泉事業費用	101,467		
売電事業収益	55,490	売電事業費用	34,183		
営業外収益	265,034	営業外費用	218,671		
		予備費	8,000		
		差引	341,812		

当年度純損益 58,243千円

(2) 資本的收入及び支出

収	入	支	出	備	考
資本的收入	千円 2,788,809	資本的支出	千円 4,765,230	資本的收入額が資本的支出額に対し不足する額 1,976,421千円は、	
企業債	2,656,100	建設改良費	3,612,243	当年度分消費税及び地方消費税	
他会計負担金	61,068	企業債償還金	1,152,987	資本的収支調整額	
工事補償金	71,641			283,569千円	
				過年度分損益勘定留保資金	
				1,089,628千円	
				当年度分損益勘定留保資金	
				603,224千円	
				で補てんするものとする。	
差引	△1,976,421				

当年度財源過不足額 △ 246,280千円

累積財源過不足額 3,079,115千円

【公共下水道事業会計】

(1) 補正事項

事 項		補正額	備 考
収 入	他会計負担金	△ 3,597 ^{千円}	一般会計負担金（収益的収入）の減 △ 3,597千円
	計	△ 3,597	
支 出	企業債利息	△ 8,475	企業債利息の減 △ 8,475千円
	計	△ 8,475	

(2) 収益的収入及び支出

収 入

科 目	既決額	補正額	計	備 考
下水道事業収益	8,016,471 ^{千円}	△ 3,597 ^{千円}	8,012,874 ^{千円}	
営業収益	5,739,286	△ 3,597	5,735,689	一般会計負担金を補正

支 出

科 目	既決額	補正額	計	備 考
下水道事業費用	6,762,983 ^{千円}	△ 8,475 ^{千円}	6,754,508 ^{千円}	
営業外費用	761,598	△ 8,475	753,123	企業債利息を補正

当年度純損益 1,113,057千円

当年度財源過不足額 25,548千円

累積財源過不足額 2,172,620千円

(3) 債務負担行為

(追加)

事 項	期 間	限 度 額
下水管渠事業費	令和3年度から 令和4年度まで	62,700 ^{千円}

※工事の早期発注により、施工時期の平準化を図ることを目的とするもの。

(4) 債務負担行為の内訳

工 事 名	施 行 箇 所	管 径	延 長
大 手 I 地 区	大森町19～20	^{mm} φ 300	^m 126
宇 賀 浦 地 区	堀川町7, 高盛町18, 21, 22	φ 250	256
日 乃 出 地 区	日乃出町3～4	φ 300	81
五 稜 郭 地 区	本町7, 梁川町18	φ 250	52

令和3(2021)年度函館市公共下水道事業会計予算(補正後)

(1) 収益の収入及び支出

収 入		支 出		備 考
下水道事業収益	8,012,874 ^{千円}	下水道事業費用	6,754,508 ^{千円}	内部留保資金(減価償却費等) 1,409,775千円
営業収益	5,735,689	営業費用	5,993,385	
営業外収益	2,277,185	営業外費用	753,123	
		予備費	8,000	
		差 引	1,258,366	

当年度純損益 1,113,057千円

(2) 資本的収入及び支出

収 入		支 出		備 考
資本的収入	3,709,256 ^{千円}	資本的支出	6,351,849 ^{千円}	資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 2,642,593千円は、 当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 145,309千円 当年度分損益勘定留保資金 1,409,775千円 繰越利益剰余金処分額 1,087,509千円 で補てんするものとする。
企業債	2,750,400	建設改良費	2,079,302	
国庫補助金	160,100	企業債償還金	4,259,987	
受益者負担金	3,868	長期貸付金	12,560	
他会計負担金	769,124			
工事補償金	15,324			
長期貸付金返還金	10,440			
差 引	△2,642,593			

当年度財源過不足額 25,548千円

累積財源過不足額 2,172,620千円

【交通事業会計】

(1) 補正事項

事 項		補正額	備 考
収 入	運 輸 収 益	△ 91,960 ^{千円}	定期外旅客運賃の減 定期旅客運賃の増
	計	△ 91,960	△ 94,151千円 2,191千円
支 出	企 業 債 利 息	△ 996	企業債利息の減
	消費税及び地方 消費税納付税額	△ 8,358	消費税及び地方消費税納付税額の減
	計	△ 9,354	△ 996千円 △ 8,358千円

(2) 収益的収入及び支出

収 入

科 目	既決額	補正額	計	備 考
軌道事業収益	1,252,349 ^{千円}	△ 91,960 ^{千円}	1,160,389 ^{千円}	
営業収益	808,764	△ 91,960	716,804	定期外旅客運賃および定期旅客運賃を補正

支 出

科 目	既決額	補正額	計	備 考
軌道事業費用	1,563,897 ^{千円}	△ 9,354 ^{千円}	1,554,543 ^{千円}	
営業外費用	27,148	△ 9,354	17,794	企業債利息および納付税額を補正

当年度純損益 △ 412,327千円

なお、資金不足額の解消に充てるため、企業債（特別減収対策）107,700千円を借り入れる。

(3) 資本的収入及び支出

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額178,683千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額18,173千円及び過年度分損益勘定留保資金160,510千円で補てんするものとする。

当年度財源過不足額 △ 178,818千円

累積財源過不足額 △ 37千円

(4) 企 業 債

補 正 前		補 正 後	
起 債 の 目 的	軌道改良工事費，電車架線改良費および車体改良工事費	起 債 の 目 的	軌道改良工事費，電車架線改良費， <u>車体改良工事費および特別減収対策企業債</u>
限 度 額	<u>199,800千円</u>	限 度 額	<u>307,500千円</u>

(5) 業 務 の 予 定 量
年間総輸送人員

補 正 前	補 正 後
<u>4,210,794人</u>	<u>3,710,871人</u>

一日平均輸送人員

補 正 前	補 正 後
<u>11,536人</u>	<u>10,167人</u>

令和3(2021)年度函館市交通事業会計予算(補正後)

(1) 収益的収入及び支出

収 入		支 出		備 考
軌道事業収益	千円 1,160,389	軌道事業費用	千円 1,554,543	内部留保資金(減価償却費等) 286,319千円
営業収益	716,804	営業費用	1,529,749	
営業外収益	443,585	営業外費用	17,794	
		特別損失	4,000	
		予備費	3,000	
差 引	△ 394,154			

当年度純損益 △ 412,327千円

なお、資金不足額の解消に充てるため、企業債(特別減収対策)107,700千円を借り入れる。

(2) 資本的収入及び支出

収 入		支 出		備 考
資本的収入	千円 199,800	資本的支出	千円 378,483	資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額178,683千円は、 当年度分消費税及び地方消費税 資本的収支調整額 18,173千円 過年度分損益勘定留保資金 160,510千円 で補てんするものとする。
企業債	199,800	建設改良費	199,936	
		企業債償還金	178,547	
差 引	△ 178,683			

当年度財源過不足額 △ 178,818千円(企業債(特別減収対策)借入前 △ 286,518千円)

累積財源過不足額 △ 37千円(企業債(特別減収対策)借入前 △ 107,737千円)